

2026年10月26日
九州電力株式会社
日本郵船株式会社
伊藤忠エネクス株式会社
西部ガス株式会社
KEYS Bunkering West Japan株式会社

LNGバンカリング船「KEYS Azalea」、LNG燃料供給100回達成

九州電力株式会社、日本郵船株式会社、伊藤忠エネクス株式会社及び西部ガス株式会社が設立した合弁会社である、KEYS Bunkering West Japan株式会社（以下、「KEYS」^(注1)）が保有・運航するLNGバンカリング船「KEYS Azalea（キーズ アザレア、以下「本船」）」は10月21日、日本郵船株式会社が運航するばら積み船「SG DAWN」にLNG燃料を供給し、本船によるLNG燃料供給100回を達成しました。

本船は、2024年4月に西日本地域初のShip to Ship方式^(注2)によるLNGバンカリングを実施して以降、自動車専用船、鉄鉱石や石炭を運搬するばら積み船、クルーズ客船などさまざまなLNG燃料船への供給実績を積み重ねてまいりました。

これまでに本船が供給したLNGと同エネルギー量のHF0（船舶で使用される重油）の二酸化炭素（CO₂）排出量を比較すると、削減効果は約7.5万トンに相当します^(注3)。

KEYSは、今後もLNG燃料船に安全かつ安定的にLNGバンカリングを実施するとともに、LNG燃料の普及を通じて、カーボンニュートラル社会の形成と日本のLNGバンカリング事業の発展に貢献してまいります。



KEYS Azaleaによる燃料供給の様子（2024年12月）

以 上

(注1) KEYS Bunkering West Japan株式会社

本店所在地：福岡県北九州市

代表者： 川本 賢一

事業内容： LNG燃料販売事業、船舶保有事業

株主：	九州電力株式会社	40%
	日本郵船株式会社	40%
	伊藤忠エネクス株式会社	15%
	西部ガス株式会社	5%

(注2) Ship to Ship方式

LNG バンカリング船と燃料供給を受ける船をホースで繋いで直接燃料を供給する方法。

(注3) CO₂排出削減量

国際海事機関（IMO）「Resolution MEPC.364(79)」に示される燃料別の低位発熱量及びCO₂排出係数を用い、LNGがHF0を同等のエネルギー量で代替したと仮定してKEYSにて算定。
なお、約7.5万トンのCO₂削減量は、一般家庭約3万世帯が1年間に排出するCO₂量に相当する。

（出典：環境省「令和5年度 家庭部門のCO₂排出実態統計調査」）